

令和7年12月4日開催教育委員会会議記録

1 開会・閉会等について

開催日	令和7年12月4日（木）
場 所	教育委員会室
開 会	午前10時00分
閉 会	午前10時28分
出席委員	
教 育 長	加 藤 裕 之
委 員	岸 田 玲 子
委 員	岡 田 卓 巳
委 員	小 山 勉
委 員	木 ノ 内 建 造
説明のために出席した職員	
教育委員会事務局次長	岩 瀬 均
庶 務 課 長	塩 澤 満
学 務 課 長	北 野 亘
指 導 室 長	石 坂 泰
すみだ教育研究所長	土 井 翔 太
地域教育支援課長	戸 村 健 太 郎
ひきふね図書館長	石 井 邦 恵
教育センター所長	指導室長 石坂 泰 兼務
教育委員会事務局副参事	山 崎 紀 之

2 議題について

(1) 議決事項

議案第53号 令和8年度における主要な教育課題について

(2) 報告事項

- 第1 幼稚園教育職員の初任給、昇格及び昇給等に関する規則及び幼稚園教育職員の勤勉手当に関する規則の一部改正について
- 第2 区立小・中学校、幼稚園の学級閉鎖（臨時休業）について
- 第3 「墨田区学力向上新3か年計画（第4次）」（案）について

第4 「(仮称) 墨田区学校改築基本計画」(案) について

第5 「墨田区学校施設長寿命化計画」の改定(案) について

3 会議の概要について

○**教育長** それでは、本日の教育委員会を開会いたします。本日の会議録署名人は、岡田委員にお願いします。

議決事項第1・・・資料番号【53-1～53-5】

議案第53号「令和8年度における主要な教育課題について」を上程し、指導室長が資料のとおり説明する。

○**教育長** ただいまの説明について、ご質疑、ご意見はございますか。

○**岸田委員** 「2 豊かな心の育成と体力の向上に向けた取組の推進」の(2)に「キャリアパスポートを活用し」とありますが、キャリアパスポートとはどのようなものでしょうか。また、「貧困や虐待、ヤングケアラー等の問題」とありますが、私が主任児童委員だった頃はネグレクトが多くありました。ネグレクトがあると家庭学習がおろそかになりがちですので、気になります。

○**指導室長** キャリアパスポートについては、小学校低学年の時から、学校生活や学習活動での経験を記録し、蓄積し、自己理解を深め、将来のキャリア形成に活かすための記録集です。行事に取り組んだときに、こういうことができるようになった、頑張れるようになった、というものを積み重ね、まとめていくものです。小学校から中学校に向けて、自分の成長を振り返ることができるものとして活用しています。次に、貧困や虐待の問題についてですが、子育て支援総合センターが学校からの報告を受理した場合は、学校と関係機関で、改善に向けて対応を進めます。また、ヤングケアラーについてですが、現在、子育て支援総合センターが、中学校一年生の生徒を対象としたアンケート調査を実施しています。具体的な支援施策を検討していくに当たり、実態を把握するための調査です。今後、その結果を受けて、指導室と教育センターも対応を進めていきたいと思っております。

○**木ノ内委員** 「(3) 体力向上を図る取組の推進」にある、一校(園)一取組運動とは、具体的にどのようなものですか。

○**指導室長** 各学校で、体力向上に向けた重点的な取組を一つ行うという、東京都が推奨している取組です。例えば、持久走や、短縄や大縄を活用した取組などが、多くの学校で取り入れられています。

○**木ノ内委員** それは、各校が独自に決めるものですか。

○**指導室長** はい、各学校で取組の内容を決めています。

○**教育長** 「自尊感情」という言葉は、国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センターの資料に基づいて、「自己有用感」に統一したのですね。

○**指導室長** はい、国立教育政策研究所の資料を基に統一しました。

○**教育長** ほかにございますか。

(質疑なし)

○**教育長** それでは、議案第53号は、原案どおり決定することにしたいと思っておりますが、ご異議ご

ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長 それでは、原案どおり決定することにします。

報告事項第1・・・資料番号【資料1-1～1-7】

「幼稚園教育職員の初任給、昇格及び昇給等に関する規則及び幼稚園教育職員の勤勉手当に関する規則の一部改正について」、庶務課長が資料のとおり説明する。

○教育長 ただいまの説明について、ご質疑はございますか。

(質疑なし)

○教育長 この報告は、「墨田区教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則」第3条に基づく、教育長の臨時代理による処理の報告ですので、委員会としての承認が必要となります。承認してよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○教育長 それでは、報告のとおり承認することにします。

報告事項第2・・・資料番号【資料2-1～2-2】

「区立小・中学校、幼稚園の学級閉鎖（臨時休業）について」、学務課長が資料のとおり説明する。

○教育長 ただいまの説明について、ご質疑はございますか。

(質疑なし)

報告事項第3・・・資料番号【資料3-1～3-78】

「「墨田区学力向上新3か年計画（第4次）」（案）について」、すみだ教育研究所長が資料のとおり説明する。

○教育長 ただいまの説明について、ご質疑はございますか。

○岸田委員 資料3-5の【目標5】に「テストでまちがえた問題をあとでやり直している児童・生徒の割合を増加させる。」とありますが、私の知っている小学生の中には、間違えたことでかんしゃくを起こしてしまうお子さんや、間違えたことに対して何かを言われることが嫌で、「もう一回やってみようか。」と声をかけても、拒否するお子さんがいます。間違えた問題をあとでやり直すことは、すごく大事なことだと思います。「間違えるともっと分かるようになるよ。」という指導方法が大事だと思います。特に低学年のお子さんは、○（丸）が大好きですね。

○教育長 この計画の中に、指導の実践例として載せているものがあります。それを説明してください。

○すみだ教育研究所長 資料3-62、計画の本編48ページにカラーのイラストで「手立てが必要な児童・生徒への援助実践」を掲載しています。こちらは、特別支援学校の協力を得て作成した資料です。「集中して取り組めない子」や、「書くことが苦手な子」など、様々なパターンに応じた手立てを示した資料です。教員の参考にしていただければと思い、周知を図っています。このようなものを活用しながら、しっかり支援していきたいと考えています。

○教育長 この中に「Step1 その子の「よさ」を見つけ、自信につなげる。」とあり、「具体的

にほめる、認める、励ます（価値付ける）。」、「皆の前で褒められるのが苦手な子には、個別や友人と一緒に呼んで会話の中で褒める。」とあります。「やればできる」という気持ちを日々持てるように、取り組んでいます。もう一つの課題は、できないまま、そのままの状態にしている子どもがいることです。低学年の場合、遅生まれや早生まれなど、発達段階に差があるため、低学年を担当する教員たちが、この資料を活用しながら対応していく必要があります。今ご指摘いただいた点も含めて、指導室で今後の研修に取り入れ、これらの課題に対する教員の指導力向上を図っていきたいと思います。

報告事項第4・・・資料番号【資料4-1～4-44】

「（仮称）墨田区学校改築基本計画」（案）について」、副参事（学校改築計画担当）が資料のとおり説明する。

- 教育長** ただいまの説明について、ご質疑はございますか。対象校とは、今後、教員等と話し合っ、共通認識を持てるようにしていくということですね。
- 副参事（学校改築計画担当）** 各対象校については、校長、副校長と相談をしています。また今後、時期の説明や周知については、各校と教育委員会で連携して進めていくことを確認しています。
- 教育長** 今回は新しい計画ですので、指導室とも連携して進めてください。実際に改築をするとなれば、教員たちも不安になったり、大変なこともあると思うので、そういった不安をなるべく払拭しながら進めてもらいたいと思います。

報告事項第5・・・資料番号【資料5-1～5-32】

「「墨田区学校施設長寿命化計画」の改定（案）について」、副参事（学校改築計画担当）が資料のとおり説明する。

- 教育長** ただいまの説明について、ご質疑はございますか。
（質疑なし）
- 教育長** では、以上で、本日の議事は全て終了しましたが、そのほかに委員の皆さん、また事務局から何かございますか。
（質疑なし）
- 教育長** ほかになければ、これで教育委員会を閉会します。